

患者の希望に沿う医療を



病院長

神山 有史

徳島県総括災害医療
コーディネーター

患者の望む医療を実践するためには、患者の訴えを聴き病状を確認し、話し合いながら治療法や処置を説明することが大切です。治療法や処置について患者の理解を得たうえで希望に沿った治療方針を決定します。しかし、患者がどのような医療・ケアを望んでいるかは時間の経過や病状の進展に伴い変化するものであり、重大な局面に直面した場合本人の意思は変わりうるものです。治療開始時の考え方にのみとらわれるのではなく、その時々
の思いを知り、対応しなければなりません。病状の進展につれ治療方針について繰り返し話し合う機会を持ち、どのような対応を望んでいるかを知り、医療やケアを進めていくことが望まれます。

我々は日々の診療やケアの現場において患者に話しかけたり、相談されたりすることを通して患者の苦しみや楽しみ、家族への想い、やりたいことや気にかけていることを知り、患者の希望に沿う医療を目指しています。



亀井病院の目指すもの…三方よし



理事長
亀井 一成

私たちの病院は1977年(昭和52年)、地域への医療提供を目的に、徳島市八万町中津浦で前理事長亀井英文が創立しました。当初の個人病院を経て医療法人となり、その後、八万町寺山に移転しました。本年4月には創立から41年が過ぎましたが、その間病院を取り巻く社会は大きく変わりました。

現病院は様々な制約のある中でこれから私たちが地域で担える役割を考え、腎泌尿器疾患に仕事の範囲を絞り「よりよい医療を提供し社会に貢献する」という理念と、それを実現するための「**地域の医療機関と連携する。研修研鑽に励む。PDCAを回す。**」という方針を掲げて2004年6月に移転開院し、来年には開院15年を迎えます。ここでこれまでの私たちの方針に対する実績や考えている事などを少し振り返りながらご紹介したいと思います。お付き合いいただけましたら幸いです。

地域の医療機関と連携する

直近5年間の紹介実績は、402医療機関から1828件の診療情報提供書を頂戴しています。本当にありがとうございます。この場をお借りして先生方に心からお礼を申し上げます。

さて、近江の商家の心得として有名な「三方よし」(売り手よし・買い手よし・世間よし)という言葉があります。この心得は私たちも仕事を続けていくうえで大いに参考にさせてもらえると思います。一般的によく言われるWin-Winの関係は、どうも本来の意味から使われ方が独り歩きしてしまい「越後屋と悪代官のような」自分たちだけの利益を求めている印象がぬぐえませんが、私たちは「おてんとうさまに恥ずかしくない、三方よし」を求めてまいります。

患者さんと家族には病状に合った最善の医療と安心を。ご紹介元の先生には当院に紹介して良かった正解だったと思っていただけるように。そのために、医師を始めとする直接患者さんと接するメディカルスタッフから連携担当者や栄養部、医事課、またそれ以外の職員まで全員が、良い仕事を続けることが重要となります。そうすることで、すべての関係する皆さまとの間に信頼が醸成され、長く安定した良い関係が築いていけるものと信じ、これからも続けてまいります。今後ともよろしく願い申し上げます。

当院の教育施設認定

ワークライフバランス

- 日本泌尿器科学会泌尿器科専門医基幹教育施設
- 日本透析医学会専門医制度認定施設 ●日本麻酔科学会麻酔科認定病院
- 日本緩和医療学会認定研修施設 ●日本静脈経腸栄養学会 NST 稼働施設
- DPC 参加病院 ●急性期一般入院料1(7対1看護)
- 産休・育休後の復職率100%を14年間継続しています

研修研鑽に励む

すべての職員がプロフェッショナルとしての自信と誇りを育み、自律と豊かな発想を持って存分に活躍する病院を目指しています。

当院では 1998 年に院外研修制度を作りました。そのきっかけとなる印象的なお話をします。私がある研修会に参加した時の事です。講師に聴きました。「あなたの病院ではナースの皆さんはどうやって知識や技術を磨いていますか？」答えはこうでした。「仕事が終わったら隣の看護大学の大学院に行って勉強しています。」じゃあ事務系の皆さんはどうですか？「はい。私たちも出身大学の大学院に仕事を終えてから勉強に行っています。」私は衝撃を受けました。そこでは勉強を続けることが当たり前のことになっていたのです。とっさに「アカン。このままでは時間が過ぎたら過ぎただけ差は広がるばかりや！」と思いました。例えたら「宇宙は光の速度で膨張しているのに一人ぼかんと口を開けて夜空を見ているようなオイテキボリの疎外感」とでもいう感覚に襲われたのです。

それを契機として院外研修制度をスタートさせ 20 年が過ぎました。制度開始からの延べ研修日数は、小さな病院としては異例の 1600 日を超えています。中には認定看護管理者になったナースもいます。それぞれの分野の学会・研修会で数多く発表するようにもなりました。また自己研修制度もスタートさせ、院外でのトレーニングや研修会も含めて多くの職員が研鑽を重ねています。知識と技術を自ら磨くようになり、目には見えにくいですが少しずつ確実に前に歩んでいます。この話の続きは、紙面の都合で次の機会にお話しできればと思っております。最後までお読みいただきありがとうございました。

新入職員の紹介 ①氏名 ②職種 ③出身地 ④趣味・特技 ⑤抱負をひと言



- ①辰野 紗希 (たつの さき)
- ②診療放射線技師
- ③徳島県
- ④お菓子作り
- ⑤患者さんが安心して検査を受けられるように知識や技術を身につけ、誠実な対応を心掛けます。

過酸化水素プラズマ滅菌の導入 ～作業環境の改善と業務の効率化～



看護部 主任
感染制御チーム
芝 佳代

泌尿器科の手術や外来では軟性膀胱鏡などの内視鏡をよく使用します。内視鏡は酸化エチレンガス（以下 EOG）による滅菌と短時間で消毒可能なグルタラールでの高水準消毒の併用で処理を行っていました。EOG は毒性を持つ化学物質であり、さらに発がん性が疑われている物質であることから十分なエアレーション（当院では 36 時間以上実施）が必要で、滅菌の全行程時間がとても長いのが特徴です。また、残留した EOG が大気中に出てくる可能性があるため、作業環境の換気に十分配慮し、管理濃度を超えないことを確認するため、作業環境測定の実施が必須でした。

またグルタラールでの高水準消毒は短時間で消毒ができますが、グルタラールの蒸気は眼や呼吸器を刺激するので必ず保護具を付け、吸入または接触しないように注意することが重要でした。そのうえ十分なすすぎが行われなかった場合には薬液が残存する恐れがあるため多量の水で洗い流す必要があります。

このような状況から、安全で短い時間で処理できる方法はないかと思案しており、看護師長に相談し、役員会に改善案の要望を提出しました。作業環境の改善と業務の効率化に役立つことを説明した結果、賛同が得られ導入が決まりました。EOG 滅菌している物品一つ一つが過酸化水素プラズマ滅菌に適応しているかを確認し、適切な処理方法を検討しました。

過酸化水素プラズマ滅菌は、内視鏡を滅菌するのに 75 分で滅菌できます。おかげで EOG 滅菌、グルタラールでの高水準消毒は中止することができました。過酸化水素プラズマ滅菌導入により、作業環境の改善と業務の効率化に繋がりました。このように中央材料室では、安全に器材を滅菌管理し、患者さんに使用する器材を最良の状態に届けています。

【過酸化水素プラズマ滅菌機器】



Topics

ふれあい看護体験

今年も「ふれあい看護体験 2018」を開催し、看護職に興味のある徳島市内の高校生6名が参加しました。制服に着替えてから、看護師から聴診器の使い方や血圧測定の方法を学び、実際に参加者同士で試してみました。それから、理学療法士・作業療法士から車イスの移乗・移動を習いました。心肺蘇生（胸骨圧迫）の練習では人形相手とはいえ、みなさんがとても真剣に取り組まれている姿に胸が熱くなりました。

たのしくみんな職員食を食べた後、病棟で入院患者さんの血圧測定や、透析シャント音の聴取、車イスでの散歩や手浴をしました。看護師が患者さんにたくさん話しかけていたことが印象に残ったようです。「大変ながらもやりがいがある仕事だと思った」「看護師になりたいと思う」等の感想をいただいて、うれしく思いました。



心肺蘇生の練習



患者さんの手浴



みんな写真撮影

院内発表会

第22回の院内発表会では、日頃の業務で実践してきたことや、課題への取り組みなどをテーマに5演題の発表がありました。初めて発表した2名は、事前に原稿をしっかりと読み込んで練習し、堂々と発表することができました。発表後には「どういう表現にすれば聞き手にちゃんと伝わるか苦労し、とても緊張したけど、発表してよかったです。機会があればまたチャレンジしたいです。」と頼もしい感想をくれました。

院内発表会は、業務改善の工夫など自分たちの業務を自分の言葉で表現する機会でもあります。次回は2月に開催予定です。



カメイのごはん 🍜 秋祭りちらしそうめん

暑さも落ち着いて、いよいよ食欲の秋です。夏にはよく食べていたそうめんも徐々に出番が減り、使いきれずご自宅に余っていませんか。今回は、秋の食材を使いみんなで楽しく食べられるようにアレンジしたレシピをご紹介します。そうめんは手軽でつるつるとのど越しよく食べられますが、めんつゆで食べるだけでは栄養が偏ってしまいます。おいしいそうめんにはいろいろなトッピングが合いますので、卵や海苔、季節の野菜などと上手く組み合わせでバランスよく栄養を摂りましょう。今回は具材をたっぷり使い、ちらし風に盛りつけています。色彩よく盛りつけることで食欲増進にもつながります。

(管理栄養士：山下絵里)



【材料】4人分

そうめん…4束、大正えび…12個、うなぎ蒲焼き…1/2尾、ぎんなん…8個、れんこんきんぴら（市販品）…100g、卵…2個、ねぎ…少々、刻み海苔…少々、きゅうり…80g、料理酒…少々、

干し椎茸…2枚
減塩醤油…大さじ1強
中ざら糖…小さじ1½
みりん…小さじ1⅓

すだち…4個、さくらんぼ…8個、めんつゆストレート（1人分）…75ml、すりごま…少々

【作り方】

- ① そうめんを茹で、ざるに打ち上げる。
- ② そうめんを一口分ずつ菜箸に巻き付け大皿に形よく盛りつける。
- ③ 卵を割りほぐし薄焼き卵をつかって千切りにする。
- ④ きゅうりも同様に千切りにして水にさらす。
- ⑤ 干し椎茸はもどして甘辛く煮付ける。
- ⑥ 大正えびは煮きり酒で湯がく。
- ⑦ うなぎの蒲焼きは八等分に切る。
- ⑧ そうめんの上に刻み海苔、錦糸卵、きゅうりその他の具材を盛り、最後にねぎを散らす。
- ⑨ すだちは半分に切り、さくらんぼとともに皿のまわりに飾る。
- ⑩ めんつゆにすりごまを入れる。

エネルギー：438 kcal
タンパク質：31.2 g
塩分：2.7 g
カリウム：640 mg
リン：399 mg

オフタイム ～ 臨床工学技士の休日～

当院スタッフの休日の過ごし方をご紹介します。

「パパ、早く起きなさい！」

私の休日は、5歳の娘のこの言葉でスタートします。本当はゆっくり寝ていたいのですが、子どもは朝から元気全開です。また昨年生まれた息子も、早起きであると同時にイタズラの天才です。なので、家中をメチャクチャにされる前に早朝から起床します。

午前には公園で遊びます。近所から遠方までいろいろな公園に行き、遊具や砂場、サッカーをして遊びます。最近、娘の自転車や鉄棒の練習も開始しました。午後は買い物に出掛けます。家族はデパートやショッピングモールが大好きです。買い物はもちろんですが、見て歩くだけでも癒され、休日を満喫できる時間です。徳島ヴォルティスの試合観戦や実家への帰省など、休日は出来る限り家族で過ごすようにしています。



おすすめストレッチ♪ 腰痛予防体操

腰痛やお尻の痛みにお悩みではないですか？太ももの内側の筋肉が凝り固まると、骨盤が歪んで仙腸関節という骨盤にある関節に影響し、腰痛の原因となります。

定期的なケアをして痛みを予防しましょう。

(作業療法士 上田弥生)



顔は正面に
向けましょう



太ももの内側が
伸びているかを
意識しましょう



① 背筋を伸ばして両足を大きくひらく

両足を腰幅の1.5倍程度に大きくひらき、背筋を伸ばして立ちます。肩の力を抜き、両手を身体の横におろします。

② 左膝を曲げ伸ばす

右膝を伸ばしたまま、左膝を曲げます。右の太ももの内側が伸びているかを意識しましょう。この姿勢を30秒キープし、①の姿勢に戻します。

③ 右膝を曲げ伸ばす

両手を太ももに当て、左膝を伸ばしたまま、右膝を曲げて左の太ももの内側を伸ばします。この姿勢を30秒キープし、①～③を無理のない範囲で繰り返しましょう。

モデル：吉田仁美

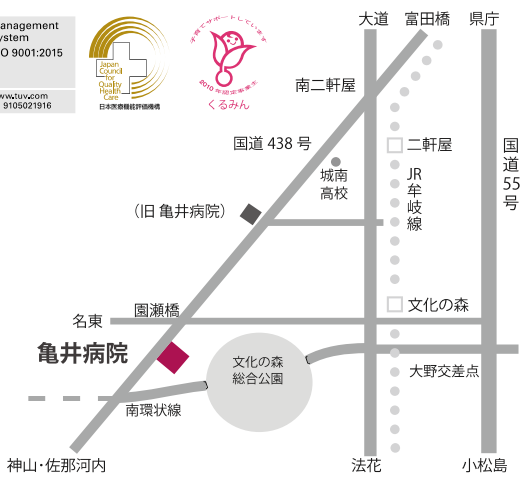
Pipi、ってなあに？

「Pipi」とはフランス語で「おしっこ」の意味です。広報誌の発刊が決まったとき、職員に名称を募集したところ、集まったもののなかでキラリと光っていたのがPipiでした。当院の特徴である腎・泌尿器を表現できているのではないかと思います。

外来診療のご案内 平成30年10月現在

	月	火	水	木	金	土
腎・泌尿器科						
9:00～12:00	●	●	●	●	●	●
14:00～16:30	●				●	
透析						
8:00～	●	●	●	●	●	●
12:00～	●	●	●	●	●	●
17:00～	●		●		●	
総合診療						(第1・3土曜のみ)
9:00～12:00	●	●		●	●	○
14:00～16:30	●					
腎臓内科						
9:00～12:00	●			●		
14:00～16:30	●			●		
麻酔科						
9:00～12:00	●	●		●	●	
循環器内科						(第1・3木曜のみ)
14:30～16:30				○		
整形外科						(第2・4土曜のみ)
9:00～12:00						○
緩和医療						
9:00～12:00		●		●		

※緊急の検査・手術や学会出張等で変更になる場合があります。
 ※いずれの外来も予約制で行っています。当日受診希望の方も電話連絡をお願いします。
 ※毎月（月1回）の保険証の提示にご協力ください。



- 国道438号線沿い 文化の森総合公園の西側となり
 - 大型駐車場あり
 - 徳島バス 佐那河内線、徳島市バス 一宮線
- 【亀井病院前】下車。1日55便、上下線とも病院玄関前に停車します。通院・お見舞いにご利用ください。

〒770-8070 徳島市八万町寺山231
 TEL.088-668-1177 FAX.088-668-1122
 (外来のご予約に関するお問い合わせは)
 (日・祝を除く9時～18時)
 ホームページ <http://www.kameihospital.com/>

※お知らせ※

- 平成30年度高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種（定期予防接種）を実施しています。今年度該当する年齢（65,70,75,80,85,90,95,100歳）の方へは、専用の予診票が市町村から送付されています。自己負担金は4000円（生活保護世帯に属する方は免除）です。
- 対象年齢以外の方も7800円（税別）で接種できます。接種期間に制限がありますのでお早めにご予約ください。
- 徳島市がん検診や前立腺がん精密健診も受け付けています。
- あらかじめ電話にてご相談・ご予約ください。

※表紙の写真※

ぶらりドライブ、満開のコスモス畑。那賀川北岸地域の各所では景観保全のため農地にコスモスが植えられています。

※病院の理念※ よりよい医療を提供し 社会に貢献いたします

※4つの基本方針※

1. 患者さんの話に耳を傾ける医療
2. 職員全員が医療人としての技量を発揮するチーム医療
3. 患者さんの健康回復・社会復帰を目指す医療
4. 他の医療機関と連携する医療

職員全員で患者さんが健康回復に取り組むことを医療的にそして精神的に支援します

※編集後記※

育休復帰して半年経ちました。“七転び八起き”というけれど、10回20回と転びっぱなしの私。休み中のゆっくりした時間とは違う慌ただしい毎日でなんとか周りに助けてもらい、「もうこんなに経った!?成長できてない…」と思いつつ、早く起き上がるようにがんばるばかりです。(M.U.)